

# 岐阜市 一鵜飼観覧船事業一

## 経営理念

郷土・岐阜の文化資産としての鵜飼文化の伝統を継承しながら、地域振興の一助となり、広く社会に貢献する

## 安全方針

- 1 「安全最優先の原則」の周知徹底
- 2 関係法令及び安全管理規程等所内規程の遵守
- 3 安全マネジメント態勢を確立するとともに、安全活動の継続的改善を行う

## 安全重点施策

- 1 安全方針に基づき、安全に関する目標を設定し、目標を達成するために必要な取組計画を作成する
- 2 安全・衛生委員会を定期的に開催し、事故やヒヤリ・ハットの発生状況、現場からの改善提案、利用者からの提案・意見・要望等を共有し、輸送現場の安全に関する課題を具体的かつ詳細に把握し、それらの課題の解決・改善に努めるものとする
- 3 現場の実態を把握し、監査運航の実施とともに、安全に関するチェックを行い、細部にわたる指示、指導を行うことにより、安全に対する意識の向上に努める

## 安全目標

安全目標	目標達成に向けた取り組み
お客様・船員の安全確保を徹底し、「 <b>重大事故(衝突・人身傷害・テロ)ゼロ</b> 」を目指します	<b>ヒヤリ・ハット</b> の発生状況の記録、 <b>現場</b> からの <b>改善提案</b> 、 <b>お客様</b> からの <b>提案要望</b> など、スタッフ全体にフィードバックを行い、事故を <b>未然</b> に防ぎます
	航行中の <b>連絡</b> を密に行い、 <b>安全な航路の確保</b> 、船同士の <b>衝突事故</b> を防ぎます
	お客様への適切な <b>情報提供・声かけ</b> を行い、 <b>転倒・転落事故</b> を防止します
	お客様の <b>手荷物</b> に気を配り、 <b>危険物の持ち込み</b> を防ぎます
<b>安全運航管理体制</b> を確立し、安全運航に必要な <b>情報の共有・周知</b> を徹底します	運航管理者は、観覧船の運航中、配船担当職員を通じ <b>常に予測水位情報や気象情報を監視</b> し、天候の急変に備えるとともに、定期的に予測水位情報や気象情報を把握することで、 <b>天候の急変に対する備えを充実</b> させます
	運航管理者は、観覧船の安全運航のため、 <b>鵜匠とも情報共有</b> のため、天候急変時などに、連絡を密にして状況に即した適切な鵜飼観覧体制の構築に努めます。
	報告・連絡事項を <b>記録</b> し、事故や危険行動の <b>再発</b> を防止します
	船体、船外機の <b>出航前点検</b> を行い、不良個所の <b>早期発見</b> 、 <b>整備</b> を行います
	<b>安全統括管理者・運航管理者</b> は、 <b>現場</b> の実態を <b>把握</b> し、船員は、事故につながるささいな「 <b>気づき</b> 」も相談・報告します
安全意識を高める <b>教育</b> 、事故発生に備えた <b>訓練</b> を実施し、 <b>安全風土の醸成</b> を目指します	全船員を対象に <b>安全意識を高める研修</b> を実施するなど、丁寧で十分な <b>教育</b> を実施します
	重大事故に備えた <b>天候急変対応訓練</b> を実施します
	鵜飼開催前に、全船員を対象とした <b>操船訓練</b> を実施します

令和7年4月1日 岐阜市長 柴橋 正直